



物流管理 研究部会 2023

多様化・高度化する物流
～企業成長の鍵を握るロジスティクスの可能性～

www.cpc.or.jp



昨今の物流業界を取り巻く環境変化は激しく、ドライバー不足や、地政学的リスク等によるサプライチェーンの混乱などにより、「物流崩壊」すら危惧されております。

このような状況を打破するためには、共同配送やDX推進など、荷主企業と物流事業者が一体となってサプライチェーンの最適化を追求し続けることが重要であり、そのためにも人材を配置・育成し、物流効率化を進められる企業になっていくことが強く求められています。本研究部会は、物流品質・お客様満足向上を基本にしつつ、サプライチェーン全体の効率化・価値創造に資するとともに、高い付加価値を生み出す物流への変革を実現するために、具体的先進事例に学ぶとともに、あわせて荷主企業と物流事業者との交流を図る場として開催します。

第1例会

講演会

と き 2023年 6月 22日(木) 15:00~17:30

と ころ ① 会 場 (中部生産性本部 セミナールーム)

② オンライン (Zoom)

テ ー マ 「国際物流を取り巻く環境変化」
(15:00~16:30)

～世界的な混乱はなぜ起こったのか?今後取るべき対策とは?～

講 師 (株)野村総合研究所

アーバンイノベーションコンサルティング部
モビリティ・ロジスティクスグループプリンシパル

宮前 直幸 氏

視 点 ロシアのウクライナ侵攻、上海ロックダウンなどにより、ここ数年の国際物流を取り巻く環境変化は激しく、サプライチェーンに多大な影響を与えました。2022年夏以降、港湾混雑、コンテナ船の需給逼迫は、一時期に比べ緩和してきていますが、この様な時期にこそ、今後の対策を行うべきかと考えております。本例会では今後の見通しと各社が取るべき対策について野村総合研究所 宮前氏よりお話をうかがいます。

講師を交えた意見交換会 (16:30~17:30) (来場者のみ)

第2例会

講演会

と き 2023年 7月 27日(木) 15:00~17:00

と ころ ① 会 場 (中部生産性本部 セミナールーム)

② オンライン (Zoom)

テ ー マ 「物流DXによる輸送事故未然防止の取組みについて」

講 師 ロジスティード(株)

スマート&セーフティソリューションビジネス部

大久保 真吾 氏

視 点 ロジスティード(株)では物流DXの実現をめざした取組みとしてSSCV (Smart & Safety Connected Vehicle) を推進しています。SSCVとは、Smart (効率化)、Safety (安全)、Vehicle (車両管理)の3本柱からなる輸送デジタルプラットフォームです。安全運行管理ソリューションである「SSCV-Safety」は、IoTとAIテクノロジーでドライバーの体調と運行を見守り、危険一歩手前の動画を自動的に切り出して管理者に通知。万が一の事故に備えるのではなく、先回りして事故を抑え込む。「事故そのものを無くしたい」という想いで生み出されたソリューションです。本例会では物流業界が直面する課題解決に向け、デジタルを活用した同社の取組みについてスマート&セーフティソリューションビジネス部 大久保 真吾氏からお話を伺います。

第3例会

視察会

と き 2023年 9月 25日(月) 13:30~17:00

と ころ 西濃運輸(株) 名古屋西支店 (愛知県あま市)

テ ー マ 「脱炭素へ向けた サステナビリティな物流を目指して」(仮)

～鉄道輸送のモーダルシフトを交え～

講 師 西濃運輸(株)

執行役員 運行部部长

糀矢 亮 氏

視 点 西濃運輸では環境負荷低減のため積極的にモーダルシフトを実施しています。2018年から運行が始まった貨物専用列車「カンガルーライナー」では大型トラック60台分の貨物を輸送し、環境負荷低減に加え、トラックドライバー不足の解消、道路混雑の緩和などの効果が期待されています。本例会では2022年2月より新たに稼働した同社名古屋西支店を訪問し、現場視察と合わせて同社の取組みをうかがいます。

| | | |
|------------------|--------------------|----------|
| NGKロジスティクス(株) | 取締役 | 鈴木 秀 樹 氏 |
| 西濃運輸(株) | 執行役員名古屋エリア統括マネージャー | 吉田 明 宏 氏 |
| (株)デンソー | 生産管理部輸出入物流室長 | 奥野 浩 二 氏 |
| トヨタ自動車(株) | 物流管理部企画室担当部長 | 石崎 雅 士 氏 |
| ブラザーインターナショナル(株) | グローバルロジスティクス部部长 | 増田 哲 次 氏 |
| 名港海運(株) | 常務取締役 | 山口 淳 氏 |

(組織名五十音順)

| |
|----------------|
| 第1回 |
| とき |
| 2023年 9月25日(月) |
| 第2回 |
| とき |
| 2024年 2月27日(火) |

本年度は、変化の激しい物流業界の実状をふまえ、第4例会から第6例会については社会情勢変化や、ご登録者の皆さまからのアンケートを反映させ確定いたします。各例会の最新状況及びアンケートフォームは中部生産性本部HPをご確認ください。
<https://www.cpc.or.jp/cpc/publics/index/125/>



第4例会

と き 2023年 11月15日(水) **都合により日程変更いたしました。10日(金)**
 「持続可能な食品加工物流構築を目指して」
 ～物流を止めないための連携～
 味の素(株) 上席理事食品事業本部物流企画部長 堀尾 仁 氏

第5例会

と き 2024年 1月26日(金)

第6例会

と き 2024年 2月27日(火)

※なお、講師等の都合により、若干の日程変更となる可能性があります。また、各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にご案内いたします。

参考 2022年度登録組織一覧 (2022/3/31時点)

(株)アイシン、アイチ物流(株)、アドバンスト・ロジスティックス・ソリューションズ(株)、伊勢湾海運(株)、NGKロジスティクス(株)、カリツー(株)、刈谷紙器(株)、キムラユニティー(株)、三岐通運(株)、三協(株)、鈴与(株)、西濃運輸(株)、大同特殊鋼(株)、大同ロジテック(株)、タキヒヨー(株)、竹田印刷(株)、TBロジスティクス(株)、(株)デンソー、(株)デンソーロジテム、東陽倉庫(株)、トーエイ(株)、トヨタ自動車(株)、(株)豊田自動織機、豊田通商(株)、トヨタ紡織(株)、トヨタモビリティパーツ(株) 岐阜支社、トヨタ輸送(株)、トヨフジ海運(株)、ナゴヤ SHIPPING(株)、ニチハ(株)、日東工業(株)、日本特殊陶業(株)、日本貨物鉄道(株)、日本トランスシティ(株)、日本トランスシティ労組、日本メナード化粧品(株)、濃飛西濃運輸(株)、濃飛倉庫運輸(株)、(株)日立物流中部、ビューテック運輸(株)、(株)フジトランスコーポレーション、ブラザーインターナショナル(株)、ブラザー販売(株)、ブラザーロジテック(株)、本多電子(株)、ホンダロジコム(株)、マルサンアイ(株)、丸太運輸(株)、(株)水谷運輸倉庫、(株) Mizkan、名港海運(株)、矢作建設工業(株)、(株)ヨコタエンタープライズ、リンナイ(株)

申し込み方法

中部生産性本部ホームページよりお申し込みください。

<https://www.cpc.or.jp/cpc/publics/index/125/>

中部生産性本部

検索

※ 昨年度登録されている場合、別途ご案内いたします。

申し込みページ



開催要領

と き 2023年6月22日(木)～2024年2月27日(火) (年間6回)

参加方法

会場 または オンラインの選択制

① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム) (豊島ビル11階)

② オンライン (Zoom)

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員企業 …… 93,500円

一般企業 …… 137,500円

1組織2名登録
資料代・消費税含む。

① 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。

なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。

② キャンセルは6月15日(木)までをお願いいたします。

6月16日(金)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。

対象

物流部門責任者及び担当者

申込締切日

2023年6月15日(木)

運営方法

- ① 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
- ② 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールでご案内いたします。
- ③ 各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)
- ④ 録画の配信は許可いただいた講演のみ、後日登録者の方にご案内いたします。(期間限定)

注意事項

下記事項を確認、同意の上、お申込みをお願いします。

- ① 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございます。ご了承ください。
- ② 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載、オンライン参加の場合は画面撮影、画面キャプチャー、SNSなどへの掲載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
- ③ (オンラインの場合) 当方に起因しないシステムトラブルにより画像・音声に乱れが生じた場合については、再送信や返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ④ 登録者並びに代理参加以外のご参加はご遠慮願います。(オンラインの場合、視聴URL等は参加されるご本人のみ有効です。第三者への転送はご遠慮ください。)
- ⑤ 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

お問い合わせ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階

TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

●担当 / 春田・高橋